

農作業事故



- 1 温湿度が急激に高まる時期となるため、**熱中症**には十分注意しましょう。
- 2 **服装**は、作業に支障のないものを着用しましょう。
- 3 始業時の車輛等の**点検**は必ず励行しましょう。
- 4 運転作業中は、絶対に**子供**を近づけないようにしましょう。
- 5 作業機の**脱着**には、十分に注意しましょう。
- 6 **作業中**の調整や詰まりの除去は、機械の回転が止まってから行いましょう。
- 7 機械の性能以上の**無理**な作業はしないようにしましょう。
- 8 **傾斜地**作業は、横転、横滑りに注意しましょう。
- 9 作業**終了**が近いからといって決して**急がない**ようにしましょう。
- 10 作業終了後は、機械の**清掃**に努めましょう。
- 11 明日への作業のため、**休養**は十分に取しましょう。

 **毎年、5月と11月は、**
「農作業安全運動月間」です。

春のこの時期から、本県では温湿度が急激に高まってきます。農作業時の**熱中症**には十分注意しましょう。

農作業時に農業機械を使用する場合、農作業事故発生の危険性もより高まります。**作業は決して急がず行いましょう。**

沖縄県では、5月の1ヶ月間を「春の農作業安全運動月間」と定め、その啓発に努めています。

沖縄県農業機械化推進協議会

【事務局】沖縄県 農林水産部 糖業農産課内(電話098-866-2275)

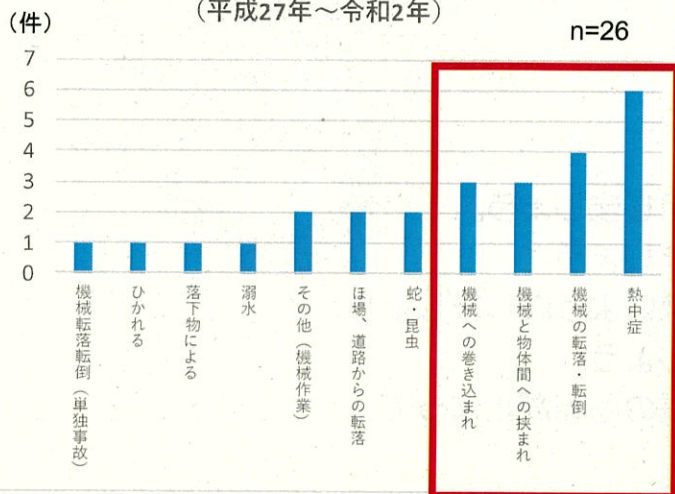
要注意

近年の農作業事故は、熱中症や、耕耘機など農業機械の転倒や回転部への巻き込まれが多く、高齢者の事故が多く発生しています。

発生状況別農作業傷害・死亡事故件数

(平成27年～令和2年)

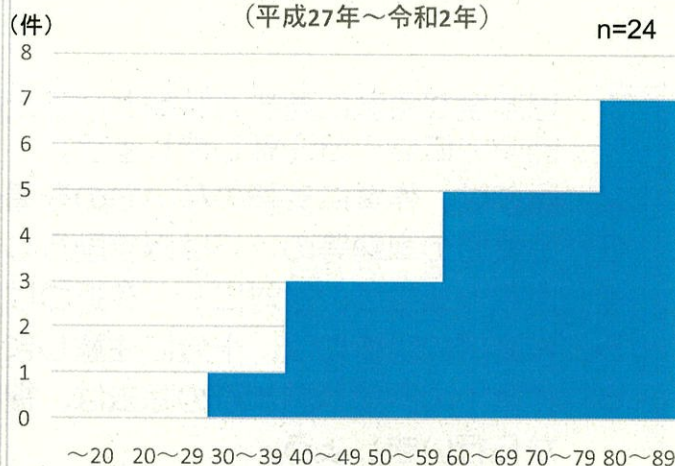
n=26



年齢別農作業傷害・死亡事故件数

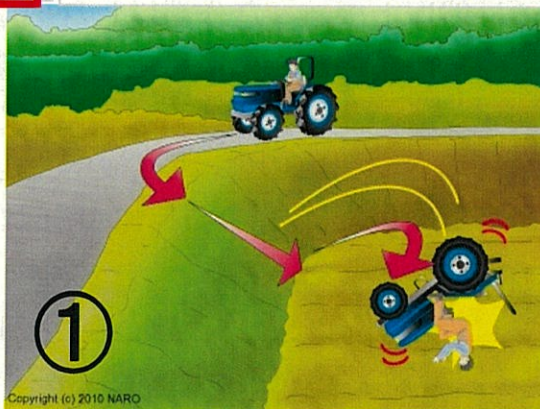
(平成27年～令和2年)

n=24



【最近の事故例】

- ① 傾斜地での横転
- ② ハウス内の狭い場所での操作ミス
- ③ 耕耘機の巻き込まれ



農業機械の安全管理に関するお問い合わせは、最寄りの農業改良普及センター又は農林水産振興センター農業改良普及課へ

北部地区 (0980) 52-2752
中部地区 (098) 894-6521
南部地区 (098) 889-3515

宮古地区 (0980) 72-3149
八重山地区 (0980) 82-3497